

附中だより



令和2年5月28日

文責 附属中学校 保坂 伸

待ちに待った学校再開

～新しい生活様式の習得から～

新型コロナウイルス感染症流行防止のため、4月7日から続いていた臨時休業を終了し、5月25日（月）から学校を再開することができました。今回の事態はこれまでの学校教育



授業再開の様子（3-1A組）

の歴史にないことであり、しかもまだ先の見えない状況が続いています。学校としては当面の課題である、「3密」を回避し、学校における「新しい生活様式」の徹底に全力を尽くして参ります。さらに中長期的には、生徒の学力保障や学校行事、進路決定に関わる取組等の実施にも取り組んで参ります。どうかご理解とご協力をお願いいたします。

苦難の船出～PTA活動～

本年度のPTA活動は、感染症対策のため、郵送による総会議事の承認という形で承認を受けました。黒澤新吾新会長のもと、「Smile」～笑顔の共有～をスローガンとして、昨年同様の活動を計画しております。ただし休校措置もあり、まだ組織づくりもできていない状況があります。今後の情勢次第ではありますが、活動実施が難しい事業が出る可能性もあります。どうかご理解ご協力のほど、よろしくをお願いいたします。

なお、昨年度 PTA 広報紙「桐の実」は、一昨年度に続き、県内小中学校 PTA 広報紙の中から“優秀賞”に選ばれ、全国コンクールでも奨励賞に賞されたことをご報告いたします。

昨年度PTA役員に感謝状

5月11日、昨年度PTA役員をお務めいただいた皆様に感謝状をお贈りしました。本来であれば、5月PTA総会の席で贈呈すべきもので、ご尽力いただきながらたいへん申し訳ないことでしたが、ご了解いただきました。今後も本校PTA活動へのご助言をお願いしたいと思います。



山本淳仁前会長

生徒会活動も始動

令和2年度生徒会は、5月になり、電子会議ソフト Zoom を用い、デジタル生徒会としてスタートを切りました。まだ学級役員、委員会組織等の組織はありませんし、今後も密な状態を避けるには従来通りの議論や活動は難しいかもしれません。しかし、齊藤会長を中心に、今できることを真剣に話し合い、一歩ずつ前進しております。どうか、温かく見守っていただきたいと思います。

新・体育館が完成

～同窓会からの緞帳他幕の寄贈に感謝～



6月2日、新体育館が完成し、引き渡しが行われる予定です。公式戦で利用できるコート面、床の整備、外トイレの設置等々、これまでとは見違えるような素晴らしい施設となっています。加えて緞帳その他のステージ幕を本校同窓会様からご寄贈いただきました。（写真右）利用に関するルールも、上履きでの立ち入り禁止など新たな内容が加わります。全員がきちんと理解し、大切に使用させていただきたいと思います。

たきもとひめ

滝本妃さん（2-1）の活動に応援の声

すでに新聞紙上等で紹介されていますが、本校2学年滝本妃さんは、本年1月から、作成したマスクを県内医療機関や山梨大学病院に寄贈したり、先日5月22日には県教委に自作できるマスクキットを贈ったりするという活動に取り組んできました。この貴い志と努力には全国から励ましの言葉や応援が寄せられています。

本校でもようやく学校が再開できましたので今後は本校生徒会の一員としても貴重な経験や知識を生かしてもらえようをお願いし協力していければと考えています。

